



2021年1月29日

各位

上場会社名 さくらインターネット株式会社
代表者 代表取締役社長 田中 邦裕
(コード番号 3778)
問合せ先責任者 取締役 川田 正貴
(TEL 06-6376-4800)

業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、2020年4月27日に公表した業績予想を下記のとおり修正いたしましたので、お知らせいたします。

記

1. 2021年3月期通期連結業績予想数値の修正(2020年4月1日～2021年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	23,400	740	580	350	9.59
今回発表予想(B)	22,000	1,060	850	550	15.08
差異(B-A)	△1,400	320	270	200	
増減率(%)	△6.0	43.2	46.6	57.1	
(ご参考) 前期実績 (2020年3月期)	21,908	939	789	160	4.39

2. 修正の理由

当第3四半期連結累計期間までの各サービスの業績動向と通期業績予想に対する進捗を踏まえた結果、当初予想と大きな乖離が認められたことから、通期業績予想値を修正することといたしました。

売上高につきまして、リモートワークやオンラインビジネスの伸張に伴い、クラウドサービスやレンタルサーバサービスなどのサブスクリプションモデルのクラウド系サービスは順調に推移した一方、ハウジングサービスや専用サーバサービスなど物理インフラサービスで新規の初期費用売上が想定を下回ったことや一部顧客の契約終了や解約などにより、当初予想の23,400百万円を1,400百万円下方修正し22,000百万円となる見込みです。

利益面につきましては、当社において、東京支社の縮小に伴う一時的な費用計上の一方、クラウド系サービスへの機材投資集中及び投資タイミングの適正化、人員計画の見直しや既存人材活用などコスト最適化の推進に加え、かねてより進めていたリモートワークやオンライン前提の働き方が加速したことにより旅費交通費や広告宣伝活動費が減少いたしました。これらに加え、グループ会社の新規案件獲得による業績の拡大などにより、営業利益は当初予想の740百万円から320百万円上方修正し1,060百万円となる見込みです。経常利益以下は、主に営業利益の増加によるものです。

以上